

富山県市町村会館空調設備改修工事に係る質疑への回答

番号	図面番号等	質疑	回答
1	参考数量調書(P-49) a (機械)内訳書 5 撤去工事	<p>アスベスト含有調査について、試料採取(異種每天井材・機械室吹付材)の定性分析16式と記載がありますが、配管、継手、ダクト、保温材についての調査に関する記載がないため、調査は不要であると考えて宜しいでしょうか。</p> <p>また、調査によりアスベスト含有が認められた場合、処分に係る費用は別途と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>配管、継手、ダクト、保温材についての調査は不要と考えています。但し、着工後の目視調査にて疑いがある部分がある場合は、定性分析をお願いします。16式(箇所)以上の追加の検査の費用は別途とお考え下さい。</p> <p>また、調査によりアスベスト含有が認められた場合、処分に係る費用は別途とお考え下さい。</p>
2	電気工事 図面 E-03	<p>P1-AC1 盤に接続する既設盤について「注1：制御盤二次側にインバーターを接続し所定の電動機に接続とするインバーターは本工事とし、既設動力制御盤内に設置する。」と記載がありますが、各既設盤に取付けるインバーターの仕様が確認できませんのでご教授をお願い致します。</p>	<p>左記「注1」の内容について補足・訂正します。</p> <p>既設動力制御盤内に設置するインバーターの用途は、「ME-07」計装図のとおり、冷温水ポンプと冷却水ポンプの変流量制御です。</p> <p>このため、「E-03」図の「CT-1・CT-2 冷却塔及び RH-2・RH-1 吸収式冷温水機」の備考欄にある「インバーターに接続(注1)」は誤記のため削除して下さい。</p> <p>また AC-1 にインバーターは不要で、AC-2X は本体にインバーター盤付属となります。「E-03」図の各ポンプインバーターの仕様は、「M-06」図の冷温水ポンプ及び冷却水ポンプの機器内容に記述のとおりです。</p> <p>機械室内の既設 P1-A 動力列盤の1面(既設空調ポンプ動力盤)が空いてくるので、そこに新たに熱源2系統毎の冷温水及び冷却水ポンプ用インバーターを電気工事で設置すると解釈して下さい。</p>
3	電気工事 図面 E-01	<p>既設盤 P1-A「撤去位置にインバーター取付け」とありますが、インバーターの取付内容及び数量が不明ですでお示し願います。</p>	<p>インバーターの用途は、「ME-07」計装図のとおり、冷温水ポンプと冷却水ポンプの変流量制御です。</p> <p>インバーターの仕様・数量は、「M-06」図の冷温水ポンプ及び冷却水ポンプの機器内容に記述のとおりです。</p> <p>機械室内の既設 P1-A 動力列盤の1面(既設空調ポンプ動力盤)が空いてくるので、そのスペースにインバーターを設置すると解釈して下さい。</p>